



(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。

一時金は満額獲得が願いたい!

電機各社の労働組合で構成する電機連合は1月27日、横浜市で中央委員会を開いた。今春の労使交渉で賃金改善の統一要求を見送り、賃金体系の維持を求める。18歳見合いの産業別最低賃金では、現行水準に対して1000円の引き上げを求め、各労組が個別に決める年間一時金は年間5カ月分を中心に要求し、最低でも4カ月分の確保を目指すとしています。

RT労組の要求について

賃金改善では、役割給のテ

ブル改善を要求できなかったのは残念で、ぜひ来年からは実現をしてほしいです。従来規模の「昇号」と「昇級」の実施については、全員が実施される様にしてもらいたいです。

電機連合に登録している「RS2」は「12号俸」としているが、組合員に提示しているRS2の基準値としているのは18号俸であり金額で比較すると、電機連合登録30万2200円に対して32万9200円と開きが大きすぎます。

一時金の要求は、大幅な営業赤字の昨年と同じ要求月数として

いますが、今年度予測では70億円の営業赤字なので引き上げてほしかったです。

通常時の要求月数を「5ヶ月」の認識ですが、これでは従来から言われている賃金政策の「年間17ヶ月」が実現できません。

日立労組は「年間5・5ヶ月」、三菱電機労組は「年間5・7ヶ月」の要求としています。このままでは、ますます移籍後に大きな格差となるばかりです。

半導体経営について

世界の10年度の半導体市場は、前年比32・7%増と大幅に回復と春闘議案書でも書かれています。が、なぜルネサスの業績は売り上げも増加しないのでしょうか？

もっと突っ込んだチェックと、春闘の討議資料でもふれる必要があるのではないのでしょうか。

厳しい職場状況が続きますが、この春闘において「生活に十分足りる賃金」を全員の奮闘で獲得できる取り組みをして行きましょう。

集積回路

*電機大手の10年度第三四半期決算が3日までにそろった。10年10月12月の大手8社の連結決算を見ると日立製作所や三菱電機が10月12月期として過去最高の純利益を更新している。日立製作所の10年4月12月期の連結決算(米国会計基準)は最終損益が2201億円の黒字(前年同期は113億円の赤字)だった。好調の要因は、中国など新興国の需要が強く、自動車関連部品や高機能材料が伸びた。エコポイント効果で家電製品も好調だった。売上高は前年同期比8%増の6兆7658億円、営業利益は8倍の3378億円で営業利益率は5%になった。

*こうした好調な業績に対して賃金の改善を要求できなかった事に対して「いつ要求できるのか」との不満が出されている。

ルネサスの11年3月期第3四半期決算 上期に続き営業黒字を維持

ルネサス エレクトロニクスは1月28日、2011年3月期第3四半期(2010年10~12月)の決算概要を発表した。

売上高は2752億円となり、合併前の旧2社の合計と比較した場合の前年同期比では1.9%減となった。また、半導体売上高は2444億円で同じく合併前の2社の合計と比較した場合の前年同期比は1.3%減となった。

このほか、営業損益は合併前の合計が127億円の損失だったものが、34億円の黒字に、経常損益も同じく157億円の損失だったものが11億円の黒字へと転換を果たしたものの、純損益は特別損失として170億円を計上したことにより同210億円の損失から34億円改善の176億円の損失にとどまった。(1月28日「マイコミジャーナル」WEBサイトより)

職場たより

(日立超L)

作業量不足で大変に

(日立超L)では現在、数十名から百名を超える人が仕事が無い状態だと言われています。この最大の要因はルネサスからの受注減です。それを補うために、日立製作所や日立グループをはじめとした新規顧客の獲得に向けて活動しているとのことですが、まだ十分な成果はあがっていないようです。

一般の社員からは、日立グループ内への出向・転属を繰り返し、少しづつ人材が流出しているように見えます。業績を回復

リソースシフトに期待するもの

100日プロジェクトの構造改革が進行中です。ここ玉川事業場では、相模原事業場などからの異動者が増えています。リソースシフトの一環として、生産本部やS○CなどからMCUへ数百名の異動が実行中だからです。相模原から来た30代後半の主任は、まだこちらでの仕事ははっきり決まっていな

ことで、少し不安そうでした。今回リソースシフトの対象となった方々に対しては、出来るだけ本人の適正に合った仕事が割り当てられること、キャリア形成や処遇で不利にならないことも重要ですが、一番大切なのは、これから実務を経験していく職場において、上司や同僚からきちんとしたサポートが受けられ、職場に溶け込める環境があることではないかと思

させ経営を軌道に乗せるための中長期的な計画も大枠では存在しますが、具体的な動きが見えません。

今後の会社の方向性については、経営に関わる幹部だけが考えれば良い訳ではありませんし、もつと社員の意見を反映させる仕組みを作ることも必要ではないかと思

経営失敗は誰の責任

ルネサスでは「1000日PJ」と題打って大幅な人減らしに走っています。早期退職制度の説明会では、事前に配布された資料の棒読みを繰り返すだけで誠意は伝わらず、この経営失敗の責任は誰が負うのか?

別会社化は将来心配

職場が別会社化されたが、将来がどうなるか心配だ。これからは安心して働ける環境を実現してもらいたい。

株価情報について

日本の株価上昇に伴ってルネサスの株価も多少上昇後踊り場状況となっています。



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

休憩室

- ◆ 「角界を激震」
八百長事件で春場所中止
”ウミ”を出し尽せ!
- ◆ 「伊達直人現象」
一時だけでなく
引き続き事を期待したい
- ◆ 「新燃岳噴火」
自然現象とは言え
大変な天災になっている
- ◆ 「JALで指名解雇」
無法な整理解雇強行
許さない国民的運動を

絵手紙でご挨拶



編集後記

1月号を休刊させて頂きましたがWEBサイトへのアクセスは1万4565と多く、職場新聞「むさしNet」への期待の大きさを実感しています。遅くなりましたが、今年もよろしくお願ひします。昨年匿名で告発が届きました日立超L問題も取り組んでいます。今後とも皆さんのご支援・ご協力を頂き、より一層努力をします。11春闘を皆が納得できる取り組みにして行きましょう

(T)